



'92 GRANADA
JAPAN WEEK
IN SPAIN

'92 GRANADA
JAPAN WEEK IN SPAIN

CONTENTS

'92 グラナダジャパンウィーク開催概要	3
'92 グラナダジャパンウィークプログラム	4
グラナダ市の紹介	6
オープニングレセプション	10
オープニングセレモニー	12
リボンカッティングセレモニー	14
公演・展示団体の紹介	16
山形ナイト	38
市庁舎訪問	40
学校訪問・ワークショップ	42
相互交流	44
パレード	46
レセプション	48
クロージングセレモニー	50
TOPICS	54
参加団体一覧	56

'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

'92 第7回グラナダジャパンウィーク開催概要

- 事業名称：グラナダジャパンウィーク
- 開催場所：スペイン・グラナダ市
- 開催期間：1992年11月28日(土)～12月2日(水) 5日間
- 開催規模：日本人参加者 40団体 1200人
現地見学者5万人
- 主催：ジャパンウィーク実行委員会
- 後援：グラナダ市、アンダルシア州政府、グラナダ商工会議所、グラナダ市観光局、
在スペイン日本大使館（外務省）、在日スペイン大使館、スペイン政府観光局、
社団法人日本海外協会、東日本旅客鉄道株式会社
- 協賛：イベリア・スペイン航空会社、日本航空株式会社、株式会社日本旅行
- 事業目的：国民レベル、地域レベルでの「ジャパンウィーク」という文化・スポーツの交流イベントを
通して日本の素顔を紹介することにより、国際交流を図り、開催国との友好親善と相互理解
に寄与すること。
- 事業内容：(1)文化 交流事業 (2)スポーツ交流事業 (3)自治体間・都市間 交流事業
(4)学校間 交流事業 (5)その他の 交流事業

'92 第7回グラナダジャパンウィーク実行委員会

■日本側実行委員会

会 長 愛知和男 衆議院議員
理 事 今村忠雄 (社)日本海外協会理事長
門野雄策 東日本旅客鉄道(株)取締役営業部長
藤田良三 (株)日本旅行代表取締役専務
事務局長 澤邊 宏

■グラナダ市側実行委員会

名誉委員長	ヘスス・ケロ・モリナ	グラナダ市長
副委員長	ペドロ・セラノ	グラナダ州政府経済担当官
	ルイス・クリエール	グラナダ商工会議所会頭
	ホアン・ルイス・アルバレス	グラナダ市議会議員、観光コンgres部部長
	アンヘル・デ・ラ・プラタ	グラナダ市ホテルレストラン業界連盟会長
事務局長	ガルシア・ペレグリン・ルビオ	グラナダ市コンgres部部長

PROGRAM

第7回グラナダ ジャパン ウィーク プログラム

	コンGRES・パレス (ガルシア・ロルカ・ホール)	グラナダ・カハ・ルラル 銀行コンサートホール	グラナダ大学 哲文学部 大講堂	スポーツ・パレス	アウトドア パフォーマンス
11月25日 (水)					
11月26日 (木)			18:00~ 東京アナウンス 学院		
11月27日 (金)			18:00~ 東京アナウンス 学院		
11月28日 (土)	18:00~レセプション 19:00~ オープニングセレモニー 現代吟詠鶯風流 潟東太鼓希龍会 日本音楽合奏団 日本舞踊左門流舞踊団 (朝日カルチャーセンター)				12:00~ 白根大凧(ラグビー場)
11月29日 (日)	20:00~ 日本橋三越文化センター 箏教室 現代吟詠鶯風流 全日本和装コンサルタン ト協会・岩手きもの学院 日本舞踊左門流舞踊団 (朝日カルチャーセンター)	13:00~ 日本音楽合奏団 毎日・西友コミュニティ カレッジ大泉 潟東太鼓希龍会			12:00~ 白根大凧(ラグビー場)
11月30日 (月)	20:00~ 山田流関西箏楽会 藤間芳子日本舞踊団(読 売日本テレビ文化センター) 琴伝流大正琴赤穂教室 翔の会(国際芸術交流会)	18:00~ 芸術歌曲研究会 (国際芸術交流会) 装道幸きもの学院 (読売日本テレビ 文化センター) 正派流韻会			
12月1日 (火)	20:00~ <山形ナイト> セレモニー 羽黒山伏 山形花笠舞踊団 谷地舞楽保存会 米沢藩 古式砲術保存会 ----- 金子ジャズ・バレエ	18:00~ 山田流関西箏楽会 翔の会 (国際芸術交流会) 日本武道友好使節団 信州鬼無里 鬼女紅葉太鼓保存会			パレード・ 屋外パフォーマンス 17:00~ 弘前ねぶた 米沢藩古式砲術保存会 山形花笠舞踊団 羽黒山伏 秋田竿灯 信州鬼無里 鬼女紅葉太鼓保存会
12月2日 (水)				16:00~ クロージングセレモニー 日本武道友好使節団 米沢藩古式砲術保存会 金子ジャズ・バレエ 信州鬼無里 鬼女紅葉太鼓保存会 山形花笠舞踊団 秋田竿灯 弘前ねぶた	



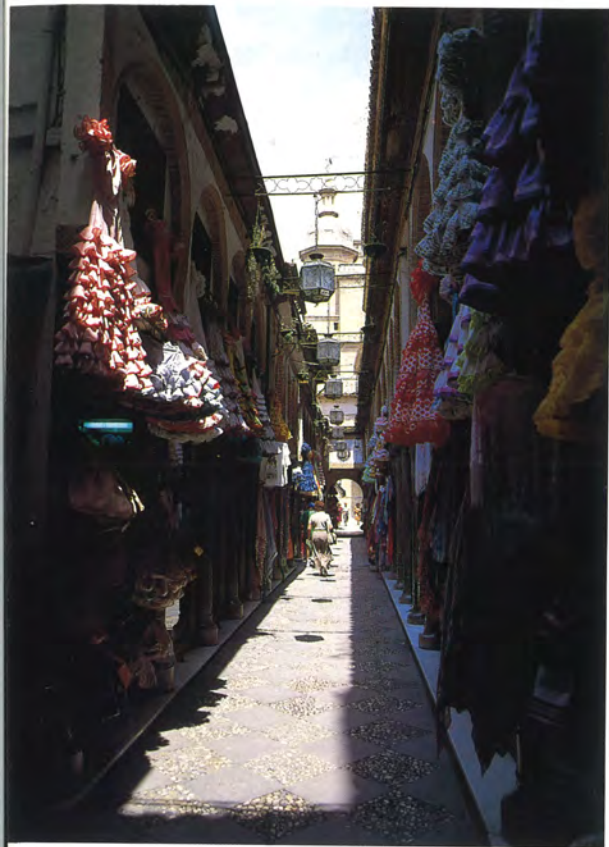
'92 JAPAN WEEK
GRANADA

'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

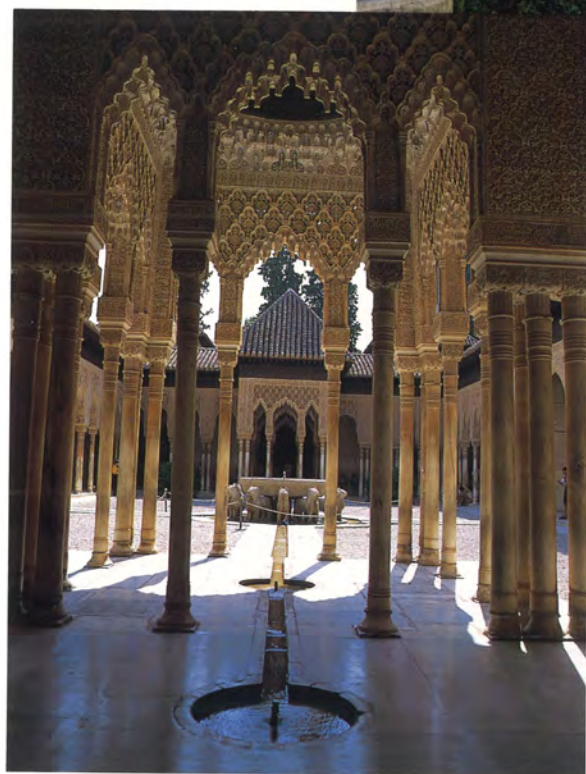


グラナダとはスペイン語でザクロの意味。その名のとおりザクロが市の紋章になっています。1492年まではイスラム勢力の支配する回教王国の首都でした。しかしスペインが回教徒最後の拠点グラナダを陥落させ、イスラム勢力をイベリア半島から一掃しました。古都グラナダ市には、イスラム建築の粋を集めたアルハンブラ宮殿、アルバイシンなど回教王国の繁栄を偲ばせる多くの史跡が残されています。





'92 JAPAN WEEK
GRANADA



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



オープングレセプション

11月28日(土) コンGRES・パレス

グラナダ市の主催により、コンGRESパレスのロビーにて、日本からの参加者の皆様への歓迎レセプションが開催されました。約400名の日本からの参加者の方々にお集まりいただき、両国の実行委員会を代表して、ヘスス・ケロ・モリナ グラナダ市長と、成田在スペイン日本公使による日本式の鏡割で、会期中の成功を祈り乾杯しました。会場のあちらこちで、ヘスス・ケロ・モリナ市長を囲んでのなごやかな談笑、記念撮影の光景が見受けられました。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



オープニングセレモニー

11月28日(土) コンgress・パレス (ガルシア・ロルカ・ホール)

オープニングレセプションに続いて、会場をガルシア・ロルカ・ホールに移し、成田在スペイン日本公使による開会宣言により、華やかに5日間の幕が開かれました。開会式の後、参加団体を代表して4団体によるオープニング記念公演が行われました。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



展示会場リボンカッティングセレモニー

11月29日(日) オスピタル・レアル

展示会場オスピタル・レアルのオープニングを飾るイベントとして、スペイン側より会場であるグラナダ大学の、ロレンソ・モリリャス学長、ペッソイ グラナダ副市長、日本側より、成田在スペイン日本公使、大家理事代行によるリボンカッティングのセレモニーが行われました。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



PROFILE

参加団体プロフィール

●北海道美術工芸協会

和紙人形

木彫

籐工芸

陶芸

染色

御園流組紐

陶芸

皮工芸

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・リアル



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

●いのしし会

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・レアル



●全日本和装コンサルタント協会・岩手きもの学院

出演日：11月29日(日)

出演場所：コンGRES・パレス(ガルシア・ロルカ・ホール)



PROFILE

参加団体プロフィール

●小原流いけばな佐藤春洋社中

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・リアル



●弘前ねぷた

出演日：12月1日(火)・2日(水)

出演場所：パレード

スポーツ・パレス



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

●秋田竿灯

出演日：12月1日(火)・2日(水)

出演場所：パレード、スポーツ・パレス



●仙台七夕

展示日：11月25日(水)～27日(金) [ワークショップ]・11月28日(土)～12月2日(日)

展示場所：カトリック小学校[ワークショップ]・イーペルコール



PROFILE

参加団体プロフィール

●白根大凧

出演日：11月28日(土)・29日(日)

出演場所：グラナダ大学フットボール場



●瀧東太鼓希龍会

出演日：11月28日(土)・29日(日)

出演場所：コンGRES・パレス (ガルシア・ロルカ・ホール)

グラナダ・カハ・ルラル銀行コンサートホール



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

● 国際芸術交流会

盆華会

SHINKO七彩アート

レジンクラフト

草月流いけばなすみれ会

俳誌炎帝

翔の会

折鶴会

芸術歌曲研究会

出演日：11月30日(月)・12月1日(火)

出演場所： kongres-pales (ガルシア・ロルカ・ホール)

グラナダ・カハルラル銀行コンサートホール

展示日：12月1日(火)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・リアル



PROFILE

参加団体プロフィール

●コレクターギャラリー

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・レアル



●東京アナウンス学院

出演日：11月26日(木)・11月27日(金)

出演場所：グラナダ大学哲文学部大講堂



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

●日本武道友好使節団

出演日：12月1日(火)・12月2日(水)

出演場所：グラナダ・カハ・ルラル銀行コンサートホール，スポーツ・パレス



●毎日・西友コミュニティ・カレッジ大泉

出演日：11月29日(日)

出演場所：グラナダ・カハ・ルラル銀行コンサートホール

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・リアル



PROFILE

参加団体プロフィール

●小原流後藤昌弘社中藤美会

展示日：11月29日(日)～12月1日(火)

展示場所：グラナダ・カハ・ルラル銀行展示ロビー



●煎茶道方円流

出演日：12月1日(火)

出演場所：カルメン・デ・ロス・マルティレス



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

●現代吟詠鶯風流

出演日：11月28日(土)・11月29日(日)

出演場所：コンGRES・パレス (ガルシア・ロルカ・ホール)



PROFILE

参加団体プロフィール

●読売・日本テレビ文化センター

バランスクッキング

藤間芳子日本舞踊団

装道幸きもの学院

俳画

国際カスパーイー編み ひまわり会

水彩画

三才流盤景

デリカビーズ織り

出演日：11月30日(月)

出演場所：コンGRES・パレス(ガルシア・ロルカ・ホール、レストラン)
グラナダ・カハ・ルラル銀行コンサートホール

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・レアル



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

● 流山折紙サークル

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・レアル



PROFILE

参加団体プロフィール

● (財)日本手工芸指導協会

てまり

和紙ちぎり絵

彩の押絵紫陽会

文化刺繍

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・リアル



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

● 日本橋三越文化センター

箏教室

和紙ちぎり絵教室

草月流生花教室

表千家茶道教室

出演日：11月29日(日)

出演場所： kongres-pales (ガルシア・ロルカ・ホール)
カルメン・デ・ロス・マルティレス

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・レアル、カルメン・デ・ロス・マルティレス



PROFILE

参加団体プロフィール

●長野県カルチャーセンター表千家教室

出演日：11月30日(月)

出演場所：カルメン・デ・ロス・マルティレス



●正派流韻会

出演日：11月30日(日)

出演場所：グラナダ・カハ・ルラル銀行コンサートホール



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

● 琴伝流大正琴赤穂教室

出演日：11月30日(日)

出演場所：コンGRES・パレス (ガルシア・ロルカ・ホール)



● 日本舞踊左門流舞踊団 (朝日カルチャーセンター)

出演日：11月28日(土)・29日(日)

出演場所：コンGRES・パレス(ガルシア・ロルカ・ホール)



PROFILE

参加団体プロフィール

●日本音楽合奏団

出演日：11月28日(土)・11月29日(日)

出演場所： kongress・パレス(ガルシア・ロルカ・ホール)
グラナダ・カハルラル銀行コンサートホール



●大和遠州流

展示日：11月29日(日)

展示場所：カルメン・デ・ロス・マルティレス



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

●中日文化センター 大和絵教室

展示日：12月1日(火)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・リアル

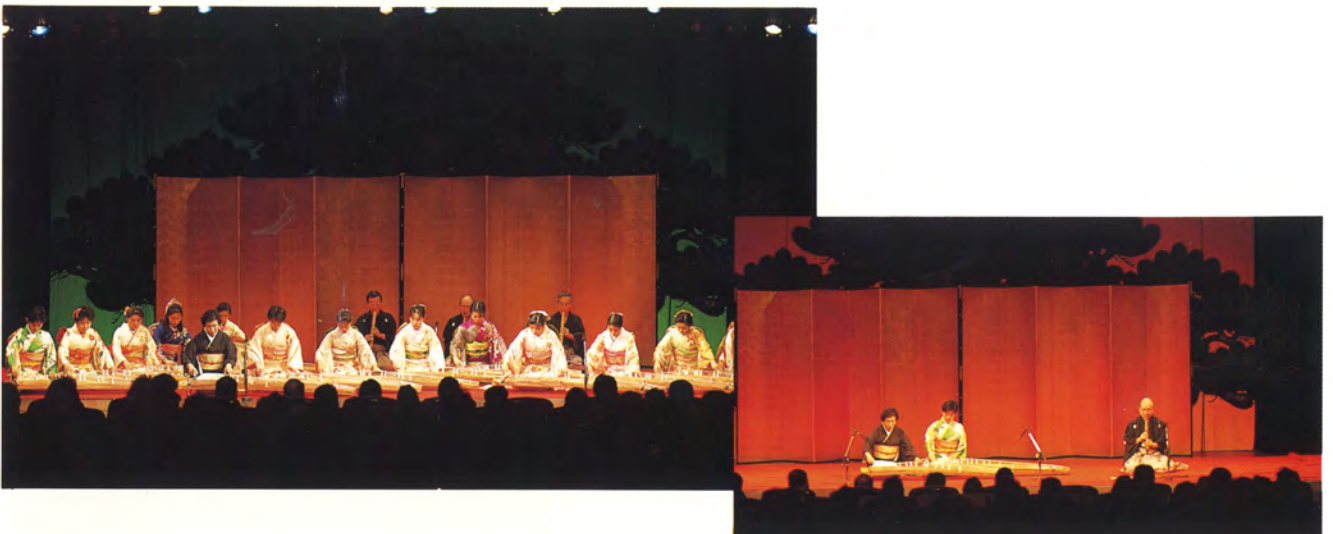


●山田流関西箏楽会

出演日：11月30日(月)・12月1日(火)

出演場所： kongress・パレス(ガルシア・ロルカ・ホール)

グラナダ・カハ・ルラル銀行コンサートホール



PROFILE

参加団体プロフィール

●国際芸術家協会

展示日：11月29日(日)～12月1日(火)

展示場所：グラナダ・カハ・ルラル銀行展示ロビー



●金子ジャズ・バレエ

出演日：12月1日(火)・2日(水)

出演場所：コンGRES・パレス(ガルシア・ロルカ・ホール)
スポーツ・パレス



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

● 藤雅流

展示日：11月29日(日)

展示場所：オスピタル・リアル



● MOA山月

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・リアル



PROFILE

参加団体プロフィール

●株式会社ウイン

展示日：11月29日(日)～12月2日(水)

展示場所：オスピタル・リアル



●信州鬼無里鬼女紅葉太鼓保存会

出演日：12月1日(火)・2日(水)

出演場所：グラナダ・カハ・ルラル銀行コンサートホール

パレード

スポーツ・パレス



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

●山形県庁

山形花笠舞踊団

米沢藩古式砲術保存会

羽黒山伏

谷地舞楽保存会

出演日：12月1日(火)・2日(水)

出演場所： kongres・パレス(ガルシア・ロルカ・ホール)

パレード

スポーツ・パレス

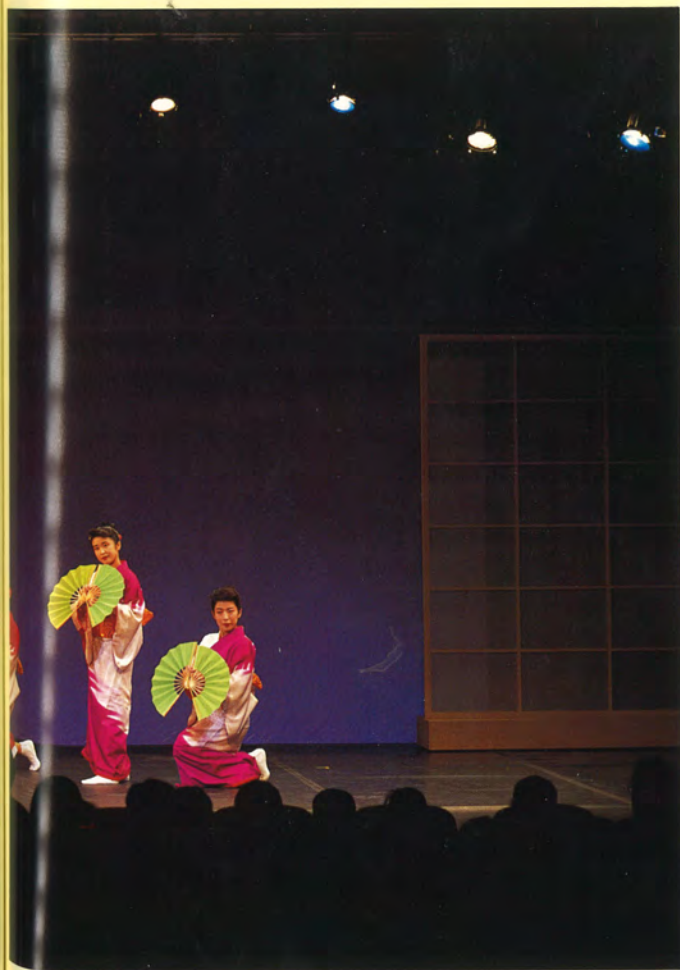


山形ナイト 12月1日(火) コンGRES・パレス (ガルシア・ロルカ・ホール)

山形県とグラナダ県との交流が催れ、大串山形県商工労働開発部次長、アントニオ・インディア・ゴートール グラナダ県知事のあいさつの後、山形県を代表する郷土芸能が披露されました。最後は客席も一体となって、全員で花笠踊りに酔いしれました。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



市庁舎訪問

数多くの日本からの参加者の方々が市庁舎への表敬訪問を行い、グラナダ市の代表の方からの記念品の贈呈、記念撮影等、グラナダでの思い出を深めました。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



学校訪問・ワークショップ

一方的な文化の紹介だけでなく、開催地の方々との相互交流、相互理解がジャパンウィークの目指す所です。実際にグラナダの方々に日本の文化に触れていただく事ができた学校訪問やワークショップの機会は、グラナダの方々からも日本の参加者の方々からも大変好評でした。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



相互交流



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



パレード 12月1日(火)

12月1日、市内のメインストリートAcera de Darroにてパレードが繰り広げられました。広場での鬼女紅葉太鼓、秋田竿灯の披露の後、山伏、鉄砲隊、の先導に続き、華やかな花笠踊り、そして夕闇迫る頃、秋田竿灯、弘前ねぷたに灯りがともされ、グラナダの夜空を幻想的に彩っていました。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



レセプション

12月1日(火) カルメン・デ・ロス・マルティレス

グラナダジャパンウィークの会期後半に入った12月1日、グラナダ市のレセプションハウス“カルメン・デ・ロス・マルティレス”にてレセプションが開催されました。グラナダ市より感謝の気持ちを込めて、マリナ・ホセ・ロペス グラナダ市総務局長より、日本の参加者の方々に参加記念証が手渡されました。

また華麗なフラメンコの舞が披露されました。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



クロージングセレモニー

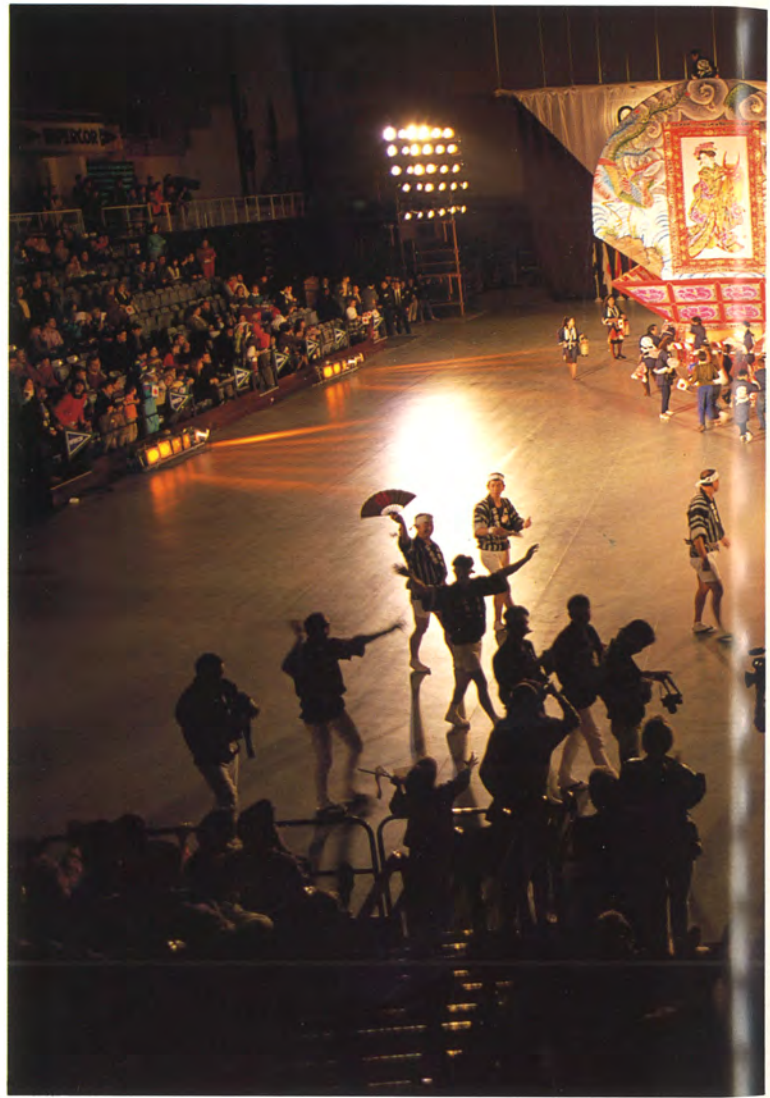
12月2日(水) スポーツ・パレス

グラナダジャパンウィークの締めくくりとして、スポーツ・パレスにおいてクロージングセレモニーが開催されました。澤邊事務局長、ベッツイ副市長のあいさつの後、子供たちより澤邊事務局長、日本からの参加団体の代表者の方々に花束が贈呈されました。クロージングセレモニーに引続き、武道、お祭りのイベントが披露され、たくさんの子供たちの大歓声の中、5日間にわたるグラナダジャパンウィークの幕がおろされました。



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN





'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN



TOPICS

Centenares de granadinos llenaron las calles para contemplar el desfile y pasacalles de la Japan Week

Los símbolos de Japón pasaron su exotismo por el centro de Granada

Centenares de granadinos se agolparon ayer en el recorrido del gran desfile con pasacalles organizados como un acto especial dentro de la Japan Week. La cabalgata se componió de un desfile animal gigante, acompañado de un centenar de farolillos, grupos de bailes populares, frailes budistas opulentes en un ritual milenarista con caracolas marinas y militares. Todos símbolos del Japón que pasaron su exotismo por las calles de la ciudad. Por otro lado, los interesados en la cultura japonesa pudieron visitar las exposiciones instaladas en diferentes edificios de Granada como el Hospital Real, el Auditorio de la Caja Rural, el Carmen de los Mártires, Hipercor o el Palacio de Congresos.

Centenares de granadinos se agolparon ayer en el recorrido del gran desfile con pasacalles organizados como un acto especial dentro de la Japan Week. La cabalgata se componió de un desfile animal gigante, acompañado de un centenar de farolillos, grupos de bailes populares, frailes budistas opulentes en un ritual milenarista con caracolas marinas y militares. Todos símbolos del Japón que pasaron su exotismo por las calles de la ciudad. Por otro lado, los interesados en la cultura japonesa pudieron visitar las exposiciones instaladas en diferentes edificios de Granada como el Hospital Real, el Auditorio de la Caja Rural, el Carmen de los Mártires, Hipercor o el Palacio de Congresos.

LOLA PRIETO GRANADA

Dentro de los actos programados para el día de ayer por la Japan Week destacó tanto por el colorido como por el éxito de público que tuvo, el desfile de faroles y militares, que llenó de exotismo y misterio las calles de Granada. La cabalgata, que nació de la fuente de las Batallas recorrió la Carrera del Darro, el paseo del Salón y terminó en el monumento a la Constitución.

La comitiva la abrió un enorme farol, símbolo de una de las fiestas más arraigadas de Japón, al que seguían otros farolillos colocados en palos de 12 metros de altura en los que se cruzan unas varas horizontales y de estas cuelgan 46 listones de papel. Cada palo pesa 50 kilogramos y los artistas que los llevan los balancean sobre la mano, el hombro, la cadera o la frente.

Las veas prendidas en las listernas de papel produjeron un ambiente fantástico y encantador. Segla facetas niponas, la forma de los palos con las listernas colgando imita una espiga de arroz, por lo que simboliza una buena cosecha que es lo que siempre anhela el pueblo japonés, eminentemente agrícola. Todo el cortejo fue acompañado por grupos de baile que interpretaron melodías populares, además de un conjunto de músicos budistas que soplaban en un ritual milenarista sus caracolas marinas.

Otros de los integrantes de la cabalgata eran militares, que lucían un tipo de fusil llevado



Un militar japonés muestra su atuendo y su pistola escopeta a los granadinos.

al Japón por los portugueses en el siglo XVI y que han conservado hasta ahora. Marcharon en escuadrón e hicieron demostraciones de disparo un militar bahái. Fuentes japonesas manifestaron que en este desfile se encuentran el origen del actual pase militar con armamento.

Tamboras

Otra de las grandes atracciones fue el grupo de tamboras que pertenecen al pueblo Kinomoto situado a unos 200 kilómetros al noroeste de Tokio, con el cual se relaciona la leyenda de una mujer llamada Moniji, historia que interpretan con estos instrumentos de percusión.

Aperte del desfile, los interesados en la cultura japonesa pudieron disfrutar con las exposiciones montadas en el Hospital Real en las que se recogen una muestra de los objetos y artesanía típica del país.

El Palacio de Congresos y Exposiciones recogió las actividades musicales. En este recinto se actuaron los músicos budistas con sus trompetas de caracola, el grupo de bailes populares de la provincia de Yamagata, donde se celebra una fiesta en agosto en la que bailan unas diez mil personas con sombreros de juncos decorados con flores.

En Granada, presentaron un espléndido baile con plantas y grillos en el que los visitantes pudieron tomar parte para compartir la emoción del momento.

El Auditorio de la Caja Rural, aparte de la exposición permanente de Ikebana recogió ayer las actuaciones de un grupo especializado en la interpretación de música tradicional japonesa, otro de danza clásica y una exhibición del arte marcial Sumrai, uno de los más tradicionales del Japón.



Exhibición de los símbolos del Japón a base de farolillos, en la acera del Darro.

Hipercor fue el lugar escogido para la exhibición de Tamba-bata o fabricación de objetos de decoración con papel japonés. A su vez, el Carmen de los Mártires sirvió de escenario para la ceremonia del té.



Jesús Quero se deja fotografiar junto a un grupo de japonesas ataviadas con traje típico.

GONZÁLEZ MOLERO

El alcalde vistió un kimono y brindó con sake por el éxito de la Semana Cultural Japonesa de Granada

Diez mil escolares granadinos y todos los colectivos ciudadanos participan en la 'Japan Week'

JOSE ANTONIO GUERRERO GRANADA

Embutido en un kimono, el alcalde de Granada, Jesús Quero, y los miembros del Comité de la Semana Cultural Japonesa (*Japan Week*) brindaron ayer con sake —la bebida tradicional de Japón— por el éxito de esta iniciativa oriental que por primera vez viene a España. El Palacio de Exposiciones y Congresos fue el escenario escogido para la ceremonia de recepción que la ciudad dispuso a los representantes de los 1.500 participantes en los actos de la *Japan Week*. Posteriormente, dos mil perso-

nas abarrotaron la sala *García Lorca* —la mayor de las dependencias congresuales— para presenciar la ceremonia de apertura protagonizada por un deseo mutuo de fortalecer los lazos de amistad entre los pueblos japoneses y granadinos. «A Granada» —dijo Jesús Quero— «le gusta alardear con orgullo que, sobre todo, se le reconozca como una ciudad con una intensa actividad cultural y que ahora se acrecienta con la celebración de esta Semana Cultural de Japón».

La sala *García Lorca* del Palacio de Congresos se quedó pequeña para dar cabida a todas las personas que respondieron a la

invitación del Ayuntamiento para presenciar las actuaciones previstas en la ceremonia de apertura. El acto comenzó con un recital de poesía y danza y continuó con una impresionante muestra musical de tambores, un concierto tradicional japonés y una danza folclórica que arrancaron los aplausos del público.

10.000 escolares

Con anterioridad a los actos que se celebraron en la tarde de ayer, el concejal de Turismo y Relaciones Institucionales, Juan Luis Álvarez, junto con el ministro de la Embajada japonesa en

España y otros destacados miembros del comité de la Semana Cultural presentaron oficialmente el evento que hasta el próximo miércoles inundará Granada de aromas orientales.

Álvarez destacó que Granada movilizará a la práctica totalidad de sus colectivos ciudadanos y a 10.000 escolares para colaborar en el evento. La visita de los 1.500 japoneses fue calificada por el concejal como «una inversión benéfica que no sólo dejará en Granada una jugosa cantidad económica sino que también, «y más importante», servirá para potenciar la imagen turística de la ciudad de la Alhambra entre los japoneses.

Centenares de granadinos siguieron con expectación la demostración ikebana y la ceremonia japonesa del té

Los títeres regalan a la ciudad un cometa gigante de 32 metros cuadrados

LOLA PRIETO GRANADA

Comenzó el espectáculo de ikebana que fue organizado por el grupo especializado en la interpretación de música tradicional japonesa, otro de danza clásica y una exhibición del arte marcial Sumrai, uno de los más tradicionales del Japón.



'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

Quero garantiza la presencia de Granada en el Mundial de Esquí de Japón para sellar la amistad con este país

Los platos tradicionales japoneses fueron presentados ayer en el Palacio de Congresos

Jesús Quero afirmó que Granada estará presente en el Mundial de Esquí de 1993 que se celebrará en Japón, para culminar la unión que se ha producido tras los diversos acontecimientos del '92 con este país, como fue el encuentro empresarial granadino-nipón, el Mundial de Karate y ahora la Semana Cultural Japonesa. El alcalde recibió ayer en el Ayuntamiento a destacadas personalidades japonesas, con las que se produjo un intercambio de obsequios y agasajos. Por otro

lado, el Palacio de Congresos albergó una exposición de platos caseros tradicionales del país del sol naciente. En otro recinto de la ciudad, el Hospital Real, hay una muestra permanente de diversas artes y objetos típicos japoneses.

LOLA PRIETO
GRANADA

El alcalde de Granada recibió ayer en un acto protocolario a un familiar directo del emperador del Japón, Nashimoto No-Miya, al vicepresidente de la Asociación Internacional de Artistas, Kikichi, diversos miembros de la asociación artística, y los primeros ediles de las ciudades de Sapore y Osaka, con los que intercambió tarjetas de visita, saludos de agradecimiento y regalos.

Jesús Quero dijo en la reunión que Granada devolverá la visita al Japón el próximo año, con motivo de la celebración del Mundial de Esquí en este país. De esta forma, según el alcalde se estrecharán aún más los lazos, que comenzaron con el encuentro empresarial entre miembros de ambos países, que siguieron con el Mundial de Karate y que terminan ahora con la Semana Cultural Japonesa.

Durante la ceremonia el primer edil de la corporación granadina obsequió al miembro de la familia imperial japonesa con un manual en el que se reproducen dibujos del escritor Federico García Lorca y una imitación reducida de la espada del rey Fernando el Católico.

A su vez, el representante de la familia imperial nipona entregó a Quero la medalla de la Asociación Internacional de Artistas y un vaso de cerámica con el escudo imperial, utilizado para beber sake. Los otros cuatro representantes de la comitiva japonesa, regalaron al alcalde dos pinturas, una cerámica y una caligrafía.

Fuentes niponas afirmaron



El alcalde Jesús Quero recibe regalos de la embajada nipona, encabezada por un familiar del emperador del Imperio.

ante los medios de comunicación que en la reunión le pondrían a Jesús Quero el hermanamiento de Granada con alguna ciudad japonesa, para lo que expresaron estar dispuestos a realizar cualquier gestión en este sentido.

Platosjaponeses

Por otro lado, ayer tuvo lugar en el Palacio de Congresos, una exposición de los platos caseros tradicionales del Japón, que se sirven en las fiestas, tal como el *Sushi* típico del día de las niñas, la comida para llevar a las excursiones *Tempura* o fritura de pescado, además de los menús de la celebración de las cuatro estaciones y el *Osechi* de año nuevo.

En la muestra se pudo observar según la profesora de cocina Emiko Hiroshima, la armonía entre los colores de la comida nipona y la vajilla en la cual se sirve, de manera que sea agradable a la vista. También, tuvo lugar una demostración de como se realizan algunos de estos platos típicos ante el numeroso público asistente, a los que se les entregó la documentación oportuna para que puedan hacerlos en casa.

El domingo se inauguró en el Hospital Real una exposición de diversas artes, artesanías y objetos típicos de Japón entre los que destacan la muestra de muñecas y los regalos de compromiso matrimonial. Aunque Japón es uno de los mayores productores de juguetes de todo el mundo, las muñecas no están consideradas como objetos de entretenimiento para los niños. En casi todas las casas niponas se pueden encontrar cajas de cristal cerradas con peponas en



Un auténtico pase de modelos sobre cómo vestir el kimono se celebró ayer en Granada.

su interior, en algún lugar preferente de la alcoba principal o el salón. Estas muñecas personifican la cultura del país del sol naciente, su historia y representan a los hombres y mujeres más sobresalientes.

También, podemos encontrar exposiciones con los regalos intercambiados entre las familias del novio y de la novia, cuando se comprometen en matrimonio, de pintura, papiroflexia, arreglo floral, y cueros entre otros.

LA CULTURA ORIENTAL INVADE GRANADA

Un trabajo de chinos

Los japoneses han preparado durante meses cada detalle del acontecimiento

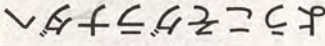
JOSE ANTONIO GUARDINO

GRANADA

Para bien. Llegaron los japoneses, los músicos y el baile. En los últimos meses se han producido en Granada acontecimientos que han marcado la historia de la ciudad. Desde el inicio de la semana cultural nipona, hasta el momento de la recepción en el Ayuntamiento de los representantes de la familia imperial japonesa, pasando por la exposición de platos caseros tradicionales del Japón, hasta la demostración de cómo vestir el kimono, cada detalle ha sido preparado con esmero y dedicación.



Exhibición de música de bambúes, una de las tradiciones más antiguas del Japón.



(Bienvenidos a Granada)

Todo lo que ha sido posible, el evento se celebrará y se espera que sea un momento memorable en la historia de Granada.

El domingo se inauguró en el Hospital Real una exposición de diversas artes, artesanías y objetos típicos de Japón entre los que destacan la muestra de muñecas y los regalos de compromiso matrimonial.

Aunque Japón es uno de los mayores productores de juguetes de todo el mundo, las muñecas no están consideradas como objetos de entretenimiento para los niños.

En casi todas las casas niponas se pueden encontrar cajas de cristal cerradas con peponas en

su interior, en algún lugar preferente de la alcoba principal o el salón.

Estas muñecas personifican la cultura del país del sol naciente, su historia y representan a los hombres y mujeres más sobresalientes.

También, podemos encontrar exposiciones con los regalos intercambiados entre las familias del novio y de la novia, cuando se comprometen en matrimonio, de pintura, papiroflexia, arreglo floral, y cueros entre otros.

El domingo se inauguró en el Hospital Real una exposición de diversas artes, artesanías y objetos típicos de Japón entre los que destacan la muestra de muñecas y los regalos de compromiso matrimonial.

Aunque Japón es uno de los mayores productores de juguetes de todo el mundo, las muñecas no están consideradas como objetos de entretenimiento para los niños.

En casi todas las casas niponas se pueden encontrar cajas de cristal cerradas con peponas en

su interior, en algún lugar preferente de la alcoba principal o el salón.

Estas muñecas personifican la cultura del país del sol naciente, su historia y representan a los hombres y mujeres más sobresalientes.

También, podemos encontrar exposiciones con los regalos intercambiados entre las familias del novio y de la novia, cuando se comprometen en matrimonio, de pintura, papiroflexia, arreglo floral, y cueros entre otros.

El domingo se inauguró en el Hospital Real una exposición de diversas artes, artesanías y objetos típicos de Japón entre los que destacan la muestra de muñecas y los regalos de compromiso matrimonial.

Aunque Japón es uno de los mayores productores de juguetes de todo el mundo, las muñecas no están consideradas como objetos de entretenimiento para los niños.

En casi todas las casas niponas se pueden encontrar cajas de cristal cerradas con peponas en

su interior, en algún lugar preferente de la alcoba principal o el salón.

Estas muñecas personifican la cultura del país del sol naciente, su historia y representan a los hombres y mujeres más sobresalientes.

'92 GRANADA JAPAN WEEK IN SPAIN

第7回グラナダ ジャパン ウィーク **参加団体一覧**

北海道美術工芸協会

和紙人形

木彫

籐工芸

陶芸

染色

御園流組紐

陶芸

皮工芸

いのしし会

全日本和装コンサルタント協会・

岩手きもの学院

小原流いけばな 佐藤春洋社中

弘前ねぶた

秋田竿灯

仙台七夕

白根大凧

瀧東太鼓希龍会

国際芸術交流会

盆華会

SHINKO七彩アート

レジンクラフト

草月流いけばなすみれ会

俳誌炎帝

翔の会

折鶴会

芸術歌曲研究会

コレクターギャラリー

東京アナウンス学院

日本武道友好使節団

毎日・西友コミュニティカレッジ大泉

アトリエ四季の花

小原流 後藤昌弘社中藤美会

煎茶道方円流

現代吟詠鶯風流

読売日本テレビ文化センター

バランスクッキング

藤間芳子日本舞踊団

装道幸きもの学院

俳画

国際カスパリー編み ひまわり会

水彩画

三才流盤景

デリカビーズ織り

流山折紙サークル

(財)日本手工芸指導協会

てまり

和紙ちぎり絵

彩の押絵紫陽会

文化刺繍

日本橋三越文化センター

箏教室

和紙ちぎり絵教室

草月流生花教室

表千家茶道教室

長野県カルチャーセンター表千家教室

正派流韻会

琴伝流大正琴赤穂教室

日本舞踊左門流舞踊団(朝日カルチャーセンター)

日本音楽合奏団

大和遠州流

中日文化センター 大和絵教室

山田流関西箏楽会

国際芸術家協会

金子ジャズ・バレエ

藤雅流

MOA山月

株式会社ウイン

信州鬼無里鬼女紅葉太鼓保存会

山形県庁

山形花笠舞踊団

米沢藩古式砲術保存会

羽黒山伏

谷地舞楽保存会

